



キーワード

西洋哲学 ギリシャ哲学 古代哲学 中世哲学 近代哲学  
現代哲学 ヘレニズム ヘブライズム キリスト教 神学  
大陸合理論 イギリス経験論 ドイツ観念論 実存主義  
スコラ哲学 東洋哲学

📌 関連する授業：「哲学」

》》》 入門的な情報源 《《《

そもそも「哲学」とはどういう学問なのか、また、登場する言葉はどんな意味なのかおさえておきましょう。

【図書館で所蔵している図書の一例】

資料情報	請求記号	配架場所
『哲学用語図鑑』『続・哲学用語図鑑』 田中正人 プレジデント社 2015 →哲学用語・人物について絵（図）を使ってわかりやすく簡潔に解説しています。[続]は日本・中国・英米編。	130/T 130/T/続	3F
『哲学辞典』 青木書店 2000	R103.3/M	3F 参考図書
『哲学基本事典 哲学入門』 富士書店 1992	R130.33/S	3F 参考図書
『比較思想事典』 東京書籍 2000	R103.3/M	3F 参考図書

「聞蔵ビジュアルⅡ」の「知恵蔵」も利用できます。（インターネット・学内のみ）

📌 「哲学」についての入門的な図書にはつぎのものがあげられます。

資料情報	請求記号	配架場所
『哲学ってどんなこと？—とっても短い哲学入門—』 トマス・ネーゲル/著 岡本裕一郎・若松良樹/訳 昭和堂 1993 →哲学者の名前やその解釈論などはいっさい使わず、自分自身で考えることの重要性を平易な言葉で語る入門書。	104/N	3F
『哲学のモノサシ』 西研/著、川村易/絵 NHK出版 1996 →“哲学はどうやってはじまったのか”などの問いに根本から答えてくれます。哲学者とイラストレーターとのコラボレーション。	104/N	3F
『あたらしい哲学入門』 土屋賢二 文藝春秋 2011 →お茶の水女子大：ツチャ教授の哲学入門講義を図書で復活。	100/T	3F
『翔太と猫のインサイトの夏休み 哲学的諸問題へのいざない』 永井均 筑摩書房 2007 →中学生の翔太と猫による対話。これほど面白い哲学入門書はほかにないと作者自ら絶賛！	B104/N	3F 新書
『この一冊で「哲学」がわかる！』 白取春彦 三笠書房 2004 →とても平易な言葉で説明しており、古代から現代までの代表的な哲学を総合的に理解できます。	130.2/S	3F
『萌える★哲学入門』 造事務所/編著 小須田健/監修 大和書房 2009 →古今東西 54 人の哲学者・思想家の人物とその哲学・思想をざっくり紹介。イラストや、案内人のセリフなども楽しめます。	102/K	3F
『哲学大図鑑』 ウィル・バックingham 三省堂 2012 →時系列による哲学史です。訳も平易で読みやすいと評価の高い本です。	100/B	3F

このほかにも、哲学入門的な図書が多数あります。

》》》 図書を探す 《《《

まずは、学内の関連図書を探しましょう。

■テーマの書架へ行って探す [https://www.irasutoya.com/2017/03/blog-post\\_110.html](https://www.irasutoya.com/2017/03/blog-post_110.html)

【関連分野の分類番号】

100/101	哲学・哲学理論	102	哲学史
104	論文集・評論集	110-118	哲学各論
120-	東洋思想	130-	西洋哲学

■OPACで探す

→簡易検索で“哲学”などを入れ、「資料種別」を「図書」で絞り込みましょう。

★単に“哲学”では大量にヒットしますので、分類番号やキーワードを加えるなどの絞り込みが必要です。

→配架場所が研究室の場合は、カウンターでご相談ください。

【図書館で所蔵している図書の一例】

	資料情報	請求記号	配架場所
特定の哲学者に焦点をあてたもの 《古代》	『これならわかるソクラテスの言葉：「ソクラテスの弁明」「クリトン」超現代語訳』プラトン/著 新國稔秧/訳 せせらぎ出版 2013	131.3/P	3F
	『プラトン入門』竹田青嗣 筑摩書房 1999	B131.3/T	3F 新書
特定の哲学者に焦点をあてたもの 《中世》	『アウグスティヌスの根本問題』山田晶 創元社 1977	132.1/Y	
	『トマス哲学入門』フェルナンド・ファン・ステンベルゲン/著；稲垣良典,山内清海/共訳	B132.2/S	3F 新書
特定の哲学者に焦点をあてたもの 《近代》	『デカルト入門』小林道夫 筑摩書房 2006	B135.23/K	3F 新書
	『スピノザの世界：神あるいは自然』上野修 講談社 2005	B135.2/U	3F 新書
特定の哲学者に焦点をあてたもの 《現代》	『レヴィナス：壊れものとしての人間』村上靖彦 河出書房新社 2012	135.5/M	3F
	『メルロ=ポンティ：可逆性』鷲田清一 講談社 2003	135.55/W	3F
哲学の歴史に沿って書かれたもの	『はじめての哲学史：強く深く考えるために』竹田青嗣・西研/編 有斐閣 1998	130.2/T	3F
哲学の名著を紹介しているもの	『入門哲学の名著』ナイジェル・ウォーバートン/著；船木亨/訳	130/W	3F
	『笑いと言語の微妙な関係：25 のコメディと古典朗読つき哲学饗宴』山内志朗 哲学書房 2005	104/Y	3F

本学に限らず広く図書を探してみましょう。

- NDL-OPAC 国立国会図書館の蔵書目録です。国内で刊行されたほとんどの図書が検索できます。
- Webcat-Plus 「連想検索」で図書を検索できます。また、所蔵している図書館も表示されます。
- CiNii Books 論文検索データベースですが「大学図書館の本をさがす」のところから日本の大学図書館の蔵書から検索でき、所蔵館が表示されます。
- 新書マップ 入手しやすく入門的資料になりやすい新書を、テーマに基づいて探すことができます。連想検索機能があり、キーワードなどから瞬時に関連図が作成されます。

》》》 雑誌・雑誌記事を探す ‹‹‹

哲学は大変古くからの学問なので多くの図書がありますが、現代の研究の方向性などを知る上では論文や雑誌記事は欠かせません。出版されるまでの時間が短いのでタイムリーな話題が掲載されています。

■実際の雑誌から関連記事を探す

【図書館で所蔵している雑誌】

資料情報	所蔵年	配架場所	Web 目次
『現代思想』青土社/月刊	2006-現在	2F・S字書架	1996-
『思想』/岩波書店/月刊	1965-1990 2006-現在	2F・S字書架	2000-
『大航海』新書館（2009年で休刊）	2006-2009	書庫	全号
『考える人』新潮社/月刊	2013-2017	2F・東側雑誌	全号

\* “Web 目次” 欄の表示は、出版社サイトから目次や特集記事が見られる範囲です。


■雑誌記事や論文を探す

●CiNii 国内の学術雑誌・一般雑誌の論文や記事を検索できます。

→たとえば「哲学 看護」と入れて検索すると、次のような論文が表示されます。(一例)

看護研究におけるサルトル哲学の可能性  
宮子(藤江) あずさ 東京女子医科大学看護学会誌 6(1), 7-13, 2011  
**機関リポジトリ**

このように、**CiNii-PDF オープンアクセス** **機関リポジトリ** **J-STAGE** というマークがついていれば、全文を読むことができます。(有料のため見られないという例外もあります)

\*上記のようなマークが無い場合～論文詳細画面の  CiNii Books のアイコンをクリックすると掲載雑誌の所蔵館が表示され、本学にある場合は「名寄市立大学図書館」が一番上にきます。その際、所蔵範囲を確認しましょう。

>>> もっと哲学を知るために <<<

哲学に興味を持ったなら、更に次の図書もおすすめです。

【図書館で所蔵している資料の一例】

資料情報	請求記号	配架場所
『哲学史の劇場』笹澤豊 筑波大学出版会 2009 →プラトンからヘーゲルまでの哲学の歴史を徹底的に噛み砕き、原点に忠実に解説しています。	130.2/S	3F
『哲学者たちの動物園』ロベール・マッジョーリ/著 國分俊宏/訳 白水社 2007 →哲学者たちは動物をどう見ていたかという視点から、その思想の核心にせまる、ちょっと変わった入門書です。	102.8/M	3F
『哲学の教科書』中島義道 講談社 2001 →“哲学とは何でないか”を厳密に規定し、哲学そのものをとことん追求しています。	B104/N	3F 文庫
『流れとよどみー哲学断章一』大森荘蔵 産業図書 1981 →日本の哲学者の第一人者によるロングセラー入門書。日常生活における哲学的問題・哲学的困惑を深く考え抜くエッセイ集です。	104/O	3F
『プラトン全集』全 15 巻 岩波書店 1974-1976 →西洋哲学の源流・プラトンのすべてがここに結集。	131.3/P/1-15	3F
『これからの「正義」の話しよう いまを生き延びるための哲学』マイケル・サンデル/著 鬼塚忍/訳 早川書房 2010 →“ハーバード白熱教室”として有名な「正義」をめぐる講義をもとにした内容です。	311.1/S	3F

>>> Web サイト <<<

関連サイトには次のようなものがあります。

【ポータルサイト】

●ARIADNE (アリアドネ) <http://www.ariadne.jp/>

→人文系総合ゲートのなリソース集です。「哲学・現代思想」の項目からも巨大なリンクが形成されています。

【論点別】

●対戦型哲学史 <http://homepage1.nifty.com/kurubushi/>

→「時間について」「悪の問題」など、テーマごとに対立する哲学者の見解を説明しています。対戦リストや出場哲学者リストなど、使いやすい検索機能になっています。

\*そのほか、哲学系学会・哲学者別研究会・哲学研究者のブログなどが多数あります。上記のポータルサイトのリンク集などから探してみましょう。

## 図書館にない資料を入手するには

### ■直接利用

所蔵している図書館を調べ（CiNii Books など）直接出向いて閲覧することができます。

★北海道地区大学図書館相互利用サービス…学生証を提示し、利用登録手続きをすると、閲覧や館外貸出が可能です。（道内 39 大学 47 館）

★その他の大学図書館…おおむね、学生証の提示で閲覧が可能ですが、各大学図書館のホームページで確認してから訪問しましょう。

\*「紹介状」が必要な場合は発行しますので、カウンターで申し込んでください。

★国立国会図書館…満 18 歳以上であれば誰でも利用できます。

★北海道立図書館…北海道内に居住している方・帰省先などがある方は誰でも利用できます。

### ■複写取り寄せ・現物貸借

他大学・国立国会図書館・道立図書館から、資料の複写物・図書現物を取り寄せることができます。

申込用紙に記入の上、申し込んでください。

\*国立国会図書館から借りた場合は、館内閲覧のみです。ご承知おきください。

### ■リクエスト

要望があれば、購入します。リクエストカードに記入して申し込んでください。

\*絶版などの理由で購入できない場合もあります。